

2. 都市内公共交通機関への支援

施策の目的

公共交通機関の整備により自動車交通からの利用者の転換を図り、都市内交通の円滑化を促進するとともに、CO₂、NO_x等の排出量を削減し、環境負荷の軽減を図ります。

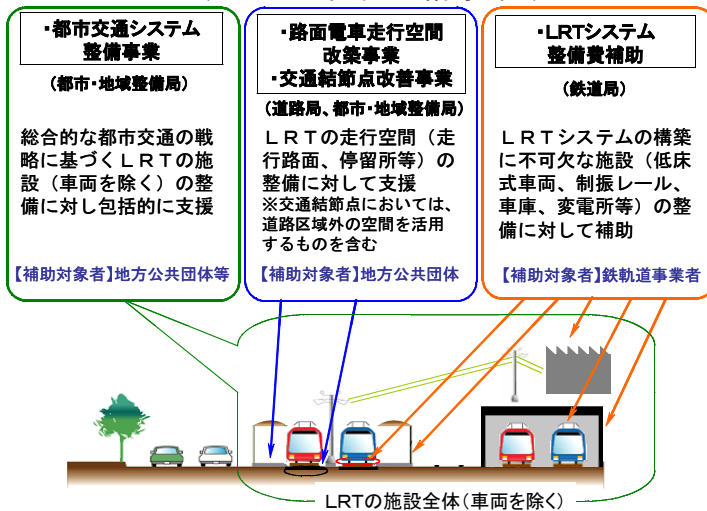
(1) LRT（次世代型路面電車システム）の整備に対する支援

施策の概要

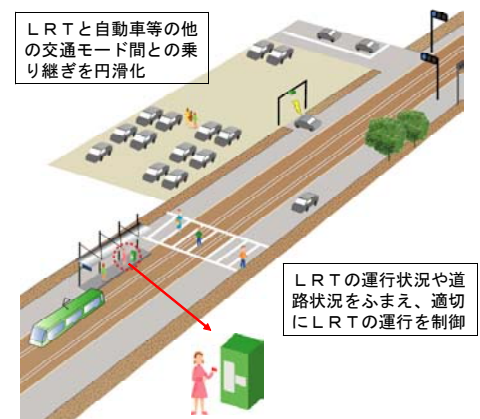
- 1) 総合的な都市交通の戦略やLRT整備計画に基づくLRTの整備に対してLRT総合整備事業等により関係者が連携して重点的に支援
- 2) 道路交通適正化の観点から、LRTの速達性の向上を目的として実施するLRTの円滑な乗降を支援するシステム等の開発及び実証実験を実施し、公共交通利用促進施策を推進

(実施予定箇所) 富山地区 (富山県富山市) 等

◇ LRT 総合整備事業 ◇



◇ 公共交通の利用を促進するシステムのイメージ ◇



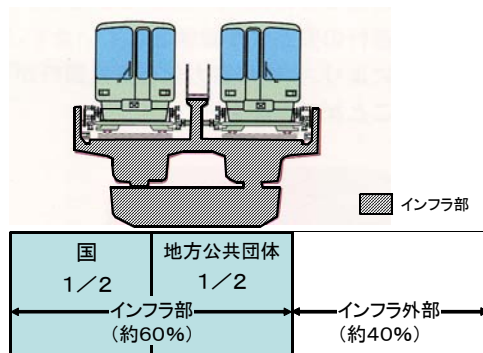
(2) 新交通システム・都市モノレール

施策の概要

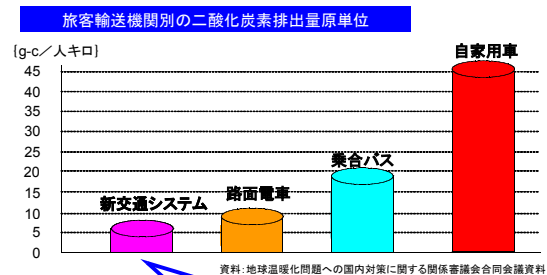
新交通システムや都市モノレールは道路交通の一部を分担していることから、その支柱、桁等のいわゆるインフラ部を道路構造の一部として街路事業等により整備

(実施予定箇所) 千葉都市モノレール (千葉県千葉市) 等

◇ インフラ補助制度の概要 ◇



◇ 環境負荷を軽減する公共交通機関 ◇



新交通システムや路面電車は、自家用車に比べてCO₂の排出量が少ない